

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	3	1	1	地域で支えあう福祉社会の形成	社会福祉事務に要する経費	社会福祉課	○		①社会福祉協議会への活動助成。災害被災者・原爆被爆者支援。福祉健康フェアの開催。社会福祉法人への監査。 ②市と社会福祉協議会との連携、自然災害による被災者支援、少子高齢化による担い手不足など	114,312	62,703	6精査・ 検証	①様々な地域課題に対して、市と地域が協働で解決する必要がある。しかし、協働で行うことにより地域等ではらつきが出てしまう可能性があるため。 ②社会福祉協議会の活動に対して補助金を交付し、地域福祉の促進を図る。併せて、災害被災者や原爆被爆者に対しての見舞金の支給を行う。	58,664
2	一般	3	1	1	地域で支えあう福祉社会の形成	民生委員・児童委員に要する経費	社会福祉課	○		①民生委員・児童委員及び主任児童委員の調査・相談活動を支援するため、活動費を補助する。 ②幅広い地域ニーズに対応している民生委員への負担は重くなる一方、この点へのフォローが必要。	7,601	7,446	6精査・ 検証	①民生委員・児童委員及び主任児童委員が、その職務を円滑に行えるよう、委嘱や活動の補助についての検証が必要である。 ②令和4年度の一斉改選に向け、欠員なく委嘱できるよう準備を進める。	7,753
3	一般	3	1	1	地域で支えあう福祉社会の形成	地域福祉に要する経費	社会福祉課			①誰もが住みやすい地域づくりや安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域福祉に関する各種事業を行う。 ②地域での日ごらの見守り活動や避難行動要支援者への支援方法などが課題。	6,841	7,073	6精査・ 検証	①高齢化、核家族化などにより、地域のつながりの希薄化が年々進んでおり、地域での支えあいを充実させる必要がある。 ②避難行動要支援者避難支援制度の同意者への救急医療情報キットの配布や自治会への周知・協定締結を進める。	10,398
4	一般	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	中国残留邦人等の支援に要する経費	社会福祉課			①中国残留邦人等の生活安定を図るため、世帯の状況に応じて給付を行う。 ②支援給付対象者の高齢化するなど状況に変化があるため、変化に対応したきめ細かな支援が求められている。	6,178	5,752	6精査・ 検証	①法定受託事務として実施。支援相談員の配置により相互理解が深まり、円滑な事務遂行がなされている。 ②引き続き支援相談員やケースワーカー、その他の関係者と十分に連携しながら適切な支援を行う。	12,768
5	一般	3	1	1	安心して暮らせる社会保障の充実	生活困窮者自立支援事業に要する経費	社会福祉課			①生活保護受給に至らぬよう、生活困窮者に対し、自立相談支援事業を始め、住居確保給付金の支給、就労準備支援事業、家計改善支援事業、また関係機関とも連携し包括的かつ多角的な支援を行う。②生活困窮者に向けて相談窓口の利用勧奨、関係機関・関係部署との連携体制の強化が課題。	12,253	25,237	6精査・ 検証	①コロナ禍により支援対象が拡大され、制度も認知された。さらに生活困窮者の問題や悩みを把握し、効果的な支援を図る。 ②自立相談支援事業や住居確保給付金の支給を行い、さまざまな理由で生活困窮している人へ寄り添った支援を行う。	8,220

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
6	一般	3	1	1	安心して暮らせる 社会保障の 充実	特別定額給付金に要する 経費	社会福祉課	○		①国において閣議決定された「新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策」で、簡素な仕組みで迅速かつ確に家計へ の支援を行うため、一人当たり10万円を給付する特別定額 給付金事業を行う。 ②令和2年度で事業が終了するため、なし。	0	11,015,268	1終了	①令和2年度で事業が終了するため。 ②-	0
7	一般	3	1	2	地域で支えあう 福祉社会の形 成	総合福祉保健センターの 管理に要する経費	社会福祉課			①総合福祉保健センターの維持管理、補修等を行い施設 の安全面等の確保を図る。 ②平成26年度に大規模改修を実施したが、設備の経年劣 化も見られ、計画的な設備の改修更新が必要。	34,144	37,758	6精査・ 検証	①公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、施設 の延命化を図っていく必要がある。 ②経年劣化した設備等の修繕を行うなど、施設の安全面を 確保する。	40,642
8	一般	3	3	1	安心して暮らせ る社会保障の 充実	生活保護事務に要する経 費	社会福祉課			①生活保護システムの運用、保護費支給に係る経理、生活 保護面接相談員の雇用などの生活保護実施事務を行う。 ②業務内容の複雑化・多様化により、時間を要する業務が 多いことが課題。	214,658	103,565	6精査・ 検証	①法定受託事務として実施。生活保護に係る事務の効率 化・迅速化、給付の適正化を図る必要がある。 ②複数職員と非常勤職員による事務分担や負担の軽減を 図り、生活保護事務を円滑化する。	15,356
9	一般	3	3	2	安心して暮らせ る社会保障の 充実	生活保護に要する経費	社会福祉課	○		①生活に困窮する被保護者に対し、制度により最低限度の 生活を保障しつつ、経済的・精神的・社会的自立を支援す る。 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴い相談件数、保護世帯 は増加傾向にある。世帯の状況に合わせた支援が必要で あり、雇用状況悪化に伴い就労支援については特に注意が 必要だと思われる。	2,314,624	2,334,341	6精査・ 検証	①被保護世帯に対し、最低限度の生活の保障、自立の支 援、不正受給防止対策を実施し、今後も効果的な支援につ いて検証を行う。 ②生活困窮者自立支援制度と生活保護制度を併せ、社会 情勢に合わせた効果的な運用を図っていく。	2,400,967
10	一般	3	1	2	地域で支えあう 福祉社会の形 成	総合福祉保健センター改 修事業	社会福祉課	○	○	①総合福祉保健センター各階トイレの手洗い場の自動水洗 化及びソープディスペンサーの自動化により、感染症の予 防を図るとともに、高齢者や障がい者等の身体の不自由な 方へ配慮することを目的とする。 ②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を 活用して、計画的に工事を実施し、年度内に完了させる。	0	1,265	7拡充	①感染症対策のため、令和2年度に総合福祉保健センター 改修事業の設計委託を実施し、令和3年度に改修工事を実 施する予定であるが、感染症対策を推進するため、照明の 人感センサー化等の追加工事費用について、6月補正予算 (2,000千円)を計上した。 ②センサー式水栓等の製品の納期が遅延することを見込 んだうえで、工事を年度内に完了できる工程を組み、進行 管理する。	8,927